



ViewMail for Outlook の設定の変更

- [新着のボイス メッセージを通知するサウンドの変更 \(P.15\)](#)
- [ボイス メッセージの自動再生設定の変更 \(P.16\)](#)
- [送信済みボイス メッセージの保存に関する設定の変更 \(P.16\)](#)
- [録音デバイスと再生デバイスの変更 \(P.17\)](#)
- [セキュア メッセージング設定の指定 \(P.18\)](#)
- [IMAP アカウント設定の変更 \(P.19\)](#)
- [Cisco PCA パスワードに一致させるための ViewMail でのパスワードの更新 \(P.20\)](#)

新着のボイス メッセージを通知するサウンドの変更

ボイス メッセージを含む Outlook フォルダに新しいボイス メッセージが届いたときに通知するコンピュータ サウンドは選択できます。このオプションは、コンピュータにマルチメディア スピーカが接続されている場合にのみ使用できます。

新着のボイス メッセージを通知するサウンドを変更するには

ステップ 1 Outlook の [ツール] メニューで、[ViewMail for Outlook オプション] をクリックします。

ステップ 2 [ViewMail for Outlook オプション] ダイアログ ボックスで、[通知] タブをクリックします。

ステップ 3 通知オプションを選択します。

オプションのサウンドをプレビューするには、スピーカのアイコンをクリックします。

ステップ 4 必要に応じて、オプションのデフォルトのサウンドを変更します。

- a. [参照] ボタンをクリックします。
- b. [ファイルの参照] ダイアログ ボックスで、サウンド (WAV) ファイルを選択し、[開く] をクリックします。

ステップ 5 [ViewMail for Outlook オプション] ダイアログ ボックスが再表示されたら、[OK] をクリックして変更を保存します。

ボイス メッセージの自動再生設定の変更

自動再生機能を使用すると、ボイス メッセージを含む Outlook フォルダ内でメッセージを開くと同時に再生が開始されます。自動再生機能を使用しない場合は、Media Master を使用してボイス メッセージを再生します。

ボイス メッセージの自動再生設定を変更するには

-
- ステップ 1** Outlook の [ツール] メニューで、[ViewMail for Outlook オプション] をクリックします。
 - ステップ 2** [全般] タブをクリックします。
 - ステップ 3** [ボイス メッセージの自動再生] チェックボックスをオンまたはオフにします。
 - ステップ 4** [OK] をクリックします。
-

送信済みボイス メッセージの保存に関する設定の変更

送信済みメッセージのコピーを [送信済みアイテム] フォルダに保存するように Outlook を設定すると、ViewMail を使用して送信したボイス メッセージのコピーも保存されます。メッセージ ヘッダーのみを保存し、メッセージの録音部分を保存しないように ViewMail を設定すると、ハードディスクの領域を節約できます (メッセージ ヘッダーにはメッセージの受信者、メッセージの送信日時、件名、重要度と機密度、サイズが記録されます)。

ボイス メッセージのヘッダーのみを保存するには

-
- ステップ 1** Outlook の [ツール] メニューで、[ViewMail for Outlook オプション] をクリックします。
 - ステップ 2** [全般] タブをクリックします。
 - ステップ 3** [「送信済みアイテム」フォルダ内にメッセージヘッダのみ保存] チェックボックスをオンにします。
 - ステップ 4** [OK] をクリックします。
-

録音デバイスと再生デバイスの変更

録音デバイスまたは再生デバイスを変更するには

-
- ステップ 1** Outlook の [ツール] メニューで、[ViewMail for Outlook オプション] をクリックします。
 - ステップ 2** [録音] または [再生] タブをクリックします。
 - ステップ 3** [デバイス] リストで、使用するデバイスを選択します。
 - ステップ 4** 再生デバイスまたは録音デバイスとして電話を選択しなかった場合は、[ステップ 13](#) に進みます。

再生デバイスまたは録音デバイスとして電話を選択した場合は、[サーバ] タブをクリックします。
 - ステップ 5** [Cisco Unity サーバ] ボックスに、Connection サーバの名前を入力します（サーバ名がわからない場合は、Connection 管理者に問い合わせてください）。
 - ステップ 6** [ユーザ名] ボックスに、Connection ユーザ名を入力します。
 - ステップ 7** [パスワード] ボックスに、Cisco PCA パスワードを入力します。
 - ステップ 8** Outlook を再起動するたびにパスワードを再入力する必要がないように ViewMail にパスワードを記憶させる場合は、[パスワードを保存する] チェックボックスをオンにします。
 - ステップ 9** 社内でプロキシ サーバを使用している場合は、[プロキシサーバアドレス] ボックスに、プロキシサーバの IP アドレスを入力します。
 - ステップ 10** 社内でプロキシ サーバを使用している場合は、[プロキシサーバポート] ボックスに、ViewMail がプロキシサーバに接続するときに使用するサーバのポート番号を入力します。
 - ステップ 11** Connection 管理者から指示があった場合は、[HTTPS 証明書の検証] チェックボックスをオンにします。特に指示がない場合、このチェックボックスはオフのままにしておきます。
 - ステップ 12** [内線番号] ボックスに、内線番号を入力します。
 - ステップ 13** [OK] をクリックします。
-

セキュア メッセージング設定の指定

メッセージを暗号化するように Cisco Unity Connection を設定する場合は、Connection サーバとの間で安全に通信できるように Outlook を設定する必要があります。

セキュア メッセージング設定を指定するには

-
- ステップ 1** Outlook の [ツール] メニューで、[ViewMail for Outlook オプション] をクリックします。
 - ステップ 2** [サーバ] タブをクリックします。
 - ステップ 3** [Cisco Unity サーバ] ボックスに、Connection サーバの名前を入力します (サーバ名がわからない場合は、Connection 管理者に問い合わせてください)。
 - ステップ 4** [ユーザ名] ボックスに、Connection ユーザ名を入力します。
 - ステップ 5** [パスワード] ボックスに、Cisco PCA パスワードを入力します。
 - ステップ 6** Outlook を再起動するたびにパスワードを再入力する必要がないように ViewMail にパスワードを記憶させる場合は、[パスワードを保存する] チェックボックスをオンにします。
 - ステップ 7** 社内でプロキシ サーバを使用している場合は、[プロキシサーバアドレス] ボックスに、プロキシサーバの IP アドレスを入力します。
 - ステップ 8** 社内でプロキシ サーバを使用している場合は、[プロキシサーバポート] ボックスに、ViewMail がプロキシサーバに接続するときに使用するサーバのポート番号を入力します。
 - ステップ 9** Connection 管理者から指示があった場合は、[HTTPS 証明書の検証] チェックボックスをオンにします。特に指示がない場合、このチェックボックスはオフのままにしておきます。
 - ステップ 10** [OK] をクリックします。
-

IMAP アカウント設定の変更

Outlook で複数の IMAP アカウントが設定されている場合は、Cisco Unity Connection に関連付けられているアカウントを指定する必要があります。

IMAP アカウント設定を変更するには

-
- ステップ 1** Outlook の [ツール] メニューで、[ViewMail for Outlook オプション] をクリックします。
 - ステップ 2** [アカウント] タブをクリックします。
 - ステップ 3** [Cisco Unity Connection へのアクセスに使用するアカウントの選択] リストで、Connection へのアクセスに使用する IMAP アカウントを選択します。
 - ステップ 4** [OK] をクリックします。
-

Cisco PCA パスワードに一致させるための ViewMail でのパスワードの更新

ViewMail は Cisco Unity Connection ユーザ名と Cisco PCA パスワードを使用して Connection アカウントにアクセスし、ボイス メッセージを取得します。Cisco Unity Assistant Web ツールで Cisco PCA パスワードを変更したときは、ViewMail でパスワードを更新する必要があります。これにより、ViewMail が引き続き Connection アカウントにアクセスできることが保証されます。

ViewMail でボイス メッセージを送受信するときに問題が発生する場合は、次のヒントを検討してください。

- Microsoft Outlook でパスワードを入力するように求められたが、入力したパスワードが受け入れられない場合は、Cisco PCA パスワードが期限切れになっているか、変更されているか、ロックされている可能性があります。Cisco Unity Assistant で Cisco PCA パスワードを変更してから、ViewMail でパスワードを更新してください。
- ViewMail で電話を使用してメッセージを再生または録音しようとするエラーが発生する場合は、Cisco PCA パスワードが期限切れになっているか、変更されているか、ロックされている可能性があります。Cisco Unity Assistant で Cisco PCA パスワードを変更してから、ViewMail でパスワードを更新してください。
- セキュア メッセージを再生または録音しようとするエラーが発生する場合は、Cisco PCA パスワードが期限切れになっているか、変更されているか、ロックされている可能性があります。Cisco Unity Assistant で Cisco PCA パスワードを変更してから、ViewMail でパスワードを更新してください。

Cisco PCA パスワードに一致させるために ViewMail でパスワードを更新するには

-
- ステップ 1** Outlook の [ツール] メニューで、[ViewMail for Outlook オプション] をクリックします。
 - ステップ 2** [サーバ] タブをクリックします。
 - ステップ 3** [パスワード] ボックスに、Cisco Unity Assistant で変更した新しい Cisco PCA パスワードを入力します。
 - ステップ 4** [OK] をクリックします。
 - ステップ 5** Outlook の [ツール] メニューで、[電子メール アカウント] をクリックします。
 - ステップ 6** [既存の電子メール アカウントの表示と変更] を選択し、[次へ] をクリックします。
 - ステップ 7** Cisco Unity Connection へのアクセスに使用する IMAP アカウントを選択し、[変更] をクリックします。
 - ステップ 8** [パスワード] ボックスに、Cisco Unity Assistant で変更した新しい Cisco PCA パスワードを入力します。
 - ステップ 9** [次へ] をクリックし、[完了] をクリックします。
-